

オロ、クロスドメインCV分析サービスを開始

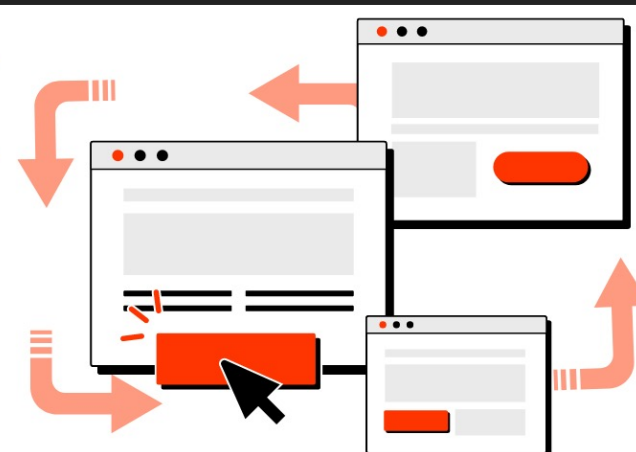
直接的なCVポイントを持たないサイトの貢献度を定量化

マーケティング戦略の立案から広告・PR戦略、プロモーション企画、CRM、マーケティング業務の運用サポートなどワンストップフルサービスで手掛ける株式会社オロ（本社：東京都目黒区 代表取締役社長：川田篤 以下 オロ）は、WebサイトにおけるCV（コンバージョン）のクロスドメイン分析および、BIツールによるデータマネジメントサービスを開始したことをお知らせいたします。

オロ、 クロスドメインCV分析サービスを開始

直接的なCVポイントを
持たないサイトの貢献度を定量化

 oRo.com



【背景】

多種多様なデジタルデバイスの普及による顧客接点の多様化・複雑化にともない、マーケティングにおけるデジタル戦略も複雑化しています。Webサイト戦略においても、コーポレートサイト、ブランドサイト、プロモーションサイト、ECサイト、オウンドメディアなど複数のサイトを構築・運用することで幅広いマーケティングファネルに対応するケースも珍しくありません。そこではECサイトなど直接CVポイントの存在するサイトと、ブランドサイトなどCVポイントの存在しないサイトが一つのWeb戦略の中に混在している状態が多くあります。

各サイトの施策効果に目を向けると、直接的なCVポイントを持たないWebサイトでは、PVやUUなど、サイト単体での施策効果を指標とするケースが主流となっています。特に、各Webサイトがそれぞれ異なるドメインをもっている場合においては、その効果指標と最終的なCVとの関連性が不明瞭な場合が多く、各サイトのCVへの貢献度がわかりにくくなっています。

【サービス概要】

オロのクロスドメインCV分析サービスでは、予約、購入、アプリダウンロード、応募といったCVに対し、複数のドメインにわたる各サイトのデータを連携してアトリビューション効果を算出します。CV獲得を前提とせず、認知獲得やブランディングを目的としたサイトがCVの獲得に対してどの程度貢献しているのかを測定することが可能です。

CVポイントに対する各サイトの解析データをBIツールでマネジメントすることで、個別サイトごとのKPIだけではなく、ビジネス成果に基づいたPDCAサイクルが実現できる分析システムを構築します。

①複数のWebサイトの包括的なアトリビューション分析

ブランドサイトやキャンペーンサイトなど、直接CVポイントを持たないサイトをCVに紐付けて分析。各サイトのアクセス計測を横断・統合的に分析することでCVへの貢献度を明瞭化します。

実施内容

- ・アトリビューション分析の設計
- ・クロスドメイン間のデータ計測の統合
- ・各サイトの立ち位置、性質に合わせた貢献評価

②BIツールによるデータマネジメント

解析データをもとに、Google Data Portalを用いてBIを構築。

分析業務をシステム化し分かりやすいダッシュボード化することで、マーケティング担当者は施策判断に集中でき、より早いPDCAサイクルを実現できるようになります。

また、成果の可視化だけでなく解決施策と対応させPDCAを回しやすいKPI設計を行う事で、自社のノウハウの蓄積を補助します。

実施内容

- ・統合効果分析BIの構築
- ・分かりやすいBIによる分析業務の負荷軽減
- ・解決施策に対応するKPIの設計
- ・PDCAサイクルの実現による自社ノウハウの向上

【株式会社オロについて】

マーケティングコミュニケーション事業

企業のコミュニケーション戦略プランニングおよび実行・推進支援：

<https://dx.oro.com/>

マーケティングDX / エリアマーケティング / 国内プロモーション / 広報PR /

クリエイティブ / デジタル広告・インターネット広告

海外向けプロモーション支援：<https://www.oro.com/global/>



【本サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社オロ マーケティングコミュニケーション事業部 <https://dx.oro.com/contact/>

【報道に関するお問い合わせ先】

広報担当 齊藤 TEL：03 -5843 - 0836（直通） / E-Mail：oro_dx_pr@jp.oro.com